



葛の三つ葉

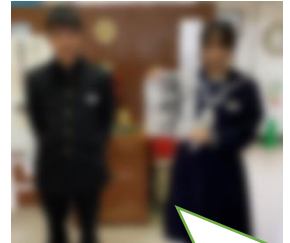


千葉市立葛城中学校
学校だより 03-17号臨時号
令和4年2月1日(火)(如月)

行事等がある場合には、随時発行してまいります。なお、ホームページにもアップしています。

令和3年度旅立つ時スタート！テーマは「夜明け」

葛城中学校では、「表現力の育成」「キャリア教育の充実」を特色ある教育活動として掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。その1つとして、卒業証書授与式後に、第2部として「旅立つ時」という卒業生と在校生が語りと歌で互いの思いを伝え合う活動を行います。今回は22回目の旅立つ時であり、葛城中の伝統的行事でもあります。現在は、感染予防のため全校生徒が卒業式に参加し、例年どおりの活動を実施することは難しいです。しかし、職員と生徒が知恵を出し合い、コロナ禍でも実施できることを考え、計画、準備を進めています。今年度の旅立つ時は、3年生が三年間ともに過ごした仲間に向けた思いを中心に歌と語りで伝え合います。また、2年生は在校生代表として卒業式予行に参加し、そこで3年生への感謝の気持ちを歌と語りで伝えます。1年生は、先輩の門出にふさわしい掲示物等を作成します。1月25日(火)5・6校時に TV 放送にて第1回旅立つ時が行われ、実行委員会の代表生徒に、旅立つ時の意義や思いを全校生徒に向けて伝えてもらいました。今年度のテーマは「夜明け」。3年生が学年でのアンケートをもとに議論を重ね、決めたものです。代表生徒の話からは、旅立つ時に臨む強い決意が伝わってきました。以下は、第1回旅立つ時での校長先生と代表生徒の話です。ぜひもう一度読んでいただき、卒業生、在校生それぞれの立場で感謝や決意、希望をもって、旅立つ時を作りあげてほしいと思います。



生徒代表
2年 O.S さん・3年 O.M さん

【校長先生の話】

今日から旅立つ時の学習がスタートします。今年度の卒業式及び旅立つ時は、3月11日の金曜日に行われます。この旅立つ時ですが、多くの中学校では、「3年生を送る会」という呼び名で、卒業式前の3月の初めに実施しています。本校では、20年以上前から、自己表現をテーマに「3年生を送る会」を「旅立つ時」という呼び名にし、卒業式との融合を図り、総合的な学習の時間のまとめ、つまり集大成の場と位置付け、良い点はそのまま引き継ぎつつ、そのスタイルを少しずつ変えながら現在に至っています。今年度も昨年度と同様に感染症対策により、卒業式当日は卒業証書授与式と旅立つ時を合わせて約50分程度という大きな時間的制約と内容の制約がある中での実施となります。この制約は市内の中学校、どこも同じです。しかし、今年度は卒業式以外の場で在校生と卒業生が、「旅立つ時」を共有できるよう、わずかな時間ですが作りたいて考えています。



旅立つ時のスタイルは、今までと変わりますが、その「思い」や「精神」を引き継ぐことこそが、葛城中の伝統を大切にすることであり、そして新たな伝統を創ることにつながるのではないかと思います。「旅立つ時」は、生徒自らの手で行事を運営するという 自治の校風 を形作っていく良い機会です。決してマイナスに考えず、新たな歴史を創るチャンスと考えましょう。

3年生は小学校から続く9年間の義務教育を終了し、この葛城中学校から社会に向けて旅立ちます。1, 2年生も進級という形で小さな旅立ちを迎えます。今年の旅立つときのテーマは「夜明け」と聞きました。テーマが完結するのが卒業式とすれば、今はまさしく夜明け前です。夜明け前はまだ暗く、先が見えず、手探りでないと進めない状況です。しかし、葛城中生徒が いつも変わらぬ友情を胸に 手をたずさえて進んでいけば暗い道でも迷うことはないと思います。はじめは苦勞しても、やがて、東の空から太陽の光が差し込み始めるのと同じように、進むべき方向がはっきりとしてくるはず。明るい夜明けを目指し、こんな時であるからこそ、生徒の皆さんの 意気と叡智を沸き立たせて「旅立つ時」をつくりあげましょう。

【卒業生代表の話 3D O.M さん】

まず初めに、卒業式・旅立つ時のリーダーの一人として話します。先日の全校集会でもお伝えしましたが、今年度の旅立つ時のテーマは「夜明け」に決定しました。みなさんは、「夜明け」と聞いてどんなイメージを持ちますか？



私たち3年生が考える、「夜明け」は、太陽が昇るころ。新しい1日が始まるスタートの瞬間です。霧に覆われて道が見えない中、私たち3年生は、卒業と同時に新たな生活に向けてスタートを切ることになります。今までは、親や先生方に導いてもらっていた道を、卒業後は自分の力で見つけ、切り開いていかなくてははいけません。卒業式をそのスタートの日にする、そんな思いを込めて、「夜明け」というテーマに決めました。みなさんも、新たなスタートの瞬間という前向きなイメージでテーマについて考え、卒業式・旅立つ時を作り上げてくれたらうれしいです。

さて、3年生は、この「夜明け」というテーマにそって、合唱と語りに取り組んでいきます。笑顔で終われる、悔いの残らない卒業式にするために、合唱練習では、練習から歌の強弱などに気を付けて歌い、本番まで全力で合唱を作り上げていきましょう。また、先ほどの映像にもあったように、語りの場面では、当日は代表の生徒が3年間の思い出を振り返り、決意を話します。当日、きちんと自分の思いを振り返ることができるように、卒業式まで自分の成長を振り返りましょう。また、当日堂々とした態度で式に臨めるよう、1日1日を大切に過ごしていきましょう。3年生のみなさん、「夜明け」というテーマにそって、自分がどう頑張りたいのか、当日どんな式にしたいのか、一人一人考えてみてください。

最後に、3年生個人として話します。葛城中学校で過ごした3年間は、私にとってとても楽しく実りある時間でした。部活や委員会、クラスで過ごした時間。そのすべての日々がとても大切な思い出です。ですから、旅立つ時では、3年間の思い出を振り返る大切な時間にしたいと思っています。そのために、1日1日を大切に、クラスの人たちと楽しい時間を過ごしていきたいです。そして、旅立つ時の活動にも積極的に参加し、よりよい旅立つ時を作り上げていきたいです。

1・2年生のみなさん、様々な場面・立場で、一緒に大切な時間を作り上げていきましょう。よろしくお願いします。

【在校生代表の話 2B O.S さん】

みなさんは、先程旅立つ時の映像を見て、今年度の旅立つ時をどのようにしたいと思いましたか？僕は旅立つ時で、3年生への感謝や応援、そして、僕たちの決意を伝えられるようにしたいと思っています。僕はこれまで、3年生の先輩方に、たくさんお世話になってきました。専門委員会でわからないことがあればアドバイスをしてくださり、行事ではリーダーとなって、全校を引っ張ってくださいました。みなさんも普段の学校生活の中で、3年生の先輩方にお世話になったことがたくさんあると思います。そんな、これまでの感謝の気持ちを伝えたいです。また、先輩からもお話があったように、今年度の旅立つ時のテーマは夜明けです。3年生の皆さんは、新たな道へ向けてスタートしていきます。しかし僕たちは同じ道に行くことはできません。それでも僕たちは、その道を照らす手伝いをする事なら、新たな一歩を踏み出す後押しをする事なら、先輩を後ろからでも応援することなら、できるのではないのでしょうか？3年生のみなさんが新たなスタートをきるために、在校生全員で、応援をしたいです。次に、僕たちの決意です。新たなスタートとなるのは、3年生だけではないと思います。2年生の皆さんは、来年度、最高学年となり、学校のリーダーとなります。1年生の皆さんは、新入生が入ってきて、先輩となります。僕たちも新たな生活がスタートし、僕たちが学校の中心となっていきます。これまで引き継がれてきた葛城中学校の伝統を、僕たちが受け継いでいかなければいけません。そのため、僕たちも一人一人決意を新たに、先輩から、伝統をしっかりと引き継いでいきたいと思っています。



旅立つ時は葛城中学校独自の、とても大切に受け継がれてきた行事です。本来は、全学年が参加し、卒業生と在校生で歌を歌いあったり、思いを届けあったりします。ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響で、感染防止のため、在校生は旅立つ時当日には参加できません。2年生は、卒業式の予行練習で「送別の時」を行い、そこで歌や語りを3年生に向けて行います。1年生は歌や語りはできませんが、掲示物の作成や感謝を伝える活動を考えて、行ってもらうということになります。

2年生のみなさんは、送別の時で、直接思いを伝えることができます。とくに歌は、全員が参加することになります。一回一回の練習を本気で行い、自分が3年生に伝えたい思いを、届けられるようにしましょう。また、2年生も掲示物づくりを行います。これまで先輩方に学んだことなども活かしながら取り組みましょう。1年生のみなさんは、残念ながら歌や語りができなくなりますが、掲示物づくりを、クラスみんなで丁寧に、真剣に行ってください。3年生への思いは、様々な形で表現できると思います。在校生は、当日の旅立つ時には参加できませんが、僕は旅立つ時は、当日だけでのことではないと思っています。それを作り上げていく過程も、旅立つ時の一部です。そして、その過程には、全校生徒が参加します。たとえ準備の段階でも、全ての活動を全力で行い、当日が成功するように、自分たちの思いが伝わるようにしましょう。全校生徒、一人一人の活動がこの行事を創っていきます。全員がその自覚をもって活動してください。